

ストーマありS状結腸手術を受けられるID: 様へ

バスコード:08023 世代:2

発行日:1900/01/00

経過 月日	入院	手術前々日	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4~6日目	手術後7~8日目	手術後9~10日目	手術後11日目退院
達成目標	手術に必要な準備ができる		不安なく落ち着いて手術を受けることができる		術後の安静を守ることができる 症状や苦痛の有無を表出できる	歩行ができる 症状や苦痛の有無を表出することができる ストーマを実際にみて触れることができる		食事後も腹痛がない 排ガスがある 傷口の発赤がない ストーマパウチから便だしができる	食事を5割以上食べる事ができる ストーマケアを実施できる	痛みのコントロールを行うことができる ストーマケアに慣れ、パウチ交換ができる	ストーマの管理ができる	退院指導の内容が理解できる
治療					酸素吸入を行います 心電図をつけます 翌朝まで頻回に全身状態の観察を行います	酸素吸入と心電図を外します 毎日午前中に医師の診察があります	傷の状態をみます	痛み止めの背中の中を抜きます				
処置		おへその処置をします 下肢を測定します 爪きり、ひげそりをして下さい マニキュアは落として下さい 指輪を外して下さい	静脈血栓予防のストッキングをはきます 入れ歯、時計、ピンなど外して下さい					術後3日目に傷のテープを外します	お腹に管が入っている場合は抜きます			
点滴					点滴は手術室です				食事を半量以上摂取できれば点滴が抜けます			
検査					点滴は手術室です	採血があります		採血があります			採血があります	
活動 安静度	特に制限はありません		リハビリを開始します		手術後はベッド上で安静にしてください 床ずれ予防のため体の向きを変えるお手伝いをします	手術後初めて歩く時、看護師が付き添います 歩行ができます						
くすり	持参薬の確認をします	14時に下剤を内服します	21時に下剤を内服します	浣腸をします 医師の指示がない限り内服しないで下さい (看護師より説明があります)			抗血栓薬以外の内服を再開します (看護師より説明があります)	術後5日目から抗血栓薬の内服を再開します (看護師より説明があります)				
食事		昼飯は低残渣食です 夕食から栄養剤です	19時よりOS-1、水、お茶のみ摂取可です	食事はできません 水分摂取は()時までです	食事・飲水はできません	水分摂取ができます (看護師より説明があります) 栄養剤が始まります	昼から5分粥になります	術後5日目から全粥になります				
清潔	通常通り入浴してください		おへその処置をした後に入浴して下さい			タオルで体を拭きます		術後5日目からシャワー浴ができます		傷の状態に入浴できます		
排泄				手術室で尿の管をいれます	手術室で尿の管をいれます その後トイレに行けます	トイレに行けます						
ストーマ	パンフレットを用いて説明します ストーマの位置決めを行います		ストーマの交換に必要な物品を準備します		器具交換を行います(家族も同席) 購入業者を決めます	器具の剥離・洗浄を行います	器具のカット・貼付を行います ストーマの器具交換の練習を継続します(家族も同席) (必要時)福祉サービスについての説明を行います	ストーマ器具を決定します		日常生活の留意点を説明します 退院後のオストミー外来の受診日を確認します		
患者様 及び家族への 説明	手術前後の流れについて看護師より説明します 手術の同意書を看護師に渡して下さい 手術に際して準備していただく物 テープ式紙オムツ1枚 吸い飲みか先の曲がるストロー、コップ ビニール袋2枚(寝衣と靴を入れます)	手術までに看護師より呼吸の方法や、うがいの仕方の説明があります 手術までに看護師より準備物品の確認があります 手術室看護師の訪問があります	手術は()からの予定です なお、他の手術の進具合により時間が変更になることがあります 痛みがあるときは我慢をせずナースコールでお知らせ下さい	主治医よりご家族に手術内容についての説明があります 手術前に説明した呼吸法やうがいができるようお手伝いします 痛みがあるときは我慢をせずナースコールでお知らせ下さい	痛みのあるときはお知らせ下さい					栄養士より食事指導があります (/)	10時頃の退院となります	

このような症状が出たら受診して下さい

38度以上の発熱
傷が赤い、傷から膿みが出ている
今までにないような激しい腹痛
便秘が続く
食事摂取が出来ず、嘔気・嘔吐がある
ストーマからの出血が止まらない
ストーマの色が黒くなる

食事
ガスの音・臭気
入浴
睡眠
衣服
スポーツ
仕事
外出・旅行
災害
トラブル時の対応
曝露対策

主治医: